



世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 45 (2022年6月発行)

ウクライナ・キーウ 「隣人愛支援」への協力・その後

前回のレターで、パートナー団体 KJMC (Kiev Jewish Messianic Congregation キーウのユダヤ人キリスト者集会) による「愛の種まきの働き」をご紹介し、皆様にご協力を呼びかけました。その結果、5月末までに、皆様から届いた **3,051,330 円** をウクライナに送金することができました。皆様のお祈りと温かいご支援に心から感謝いたします。現地ではまだ侵攻が収まらず、緊張が続く日々です。そのような中、現在も続く KJMC の「隣人愛支援」の様子をご紹介いたします。

3月 ミサイル攻撃を受けるキーウ市内での支援／全国に支援物資を配送

3月、首都キーウは攻撃目標とされていました。多くの人々が市外や国外へ避難する一方、職業上移動できなかつたり、高齢者の家族を抱えたりする人々は市内に留まりました。空襲サイレンが鳴り響くと、中高層建物の地下階や地下駅に避難しました。KJMC では、本部事務所やいくつかの祈りの集会用に借り上げた部屋が地下にあったため、市内に残ったメンバーたちが近隣の人々のために場所を開放して食事を提供することにしました。爆発音に怯える近隣の人々はメンバーたちの心のこもったもてなしと彼らの心からの祈りに平安を覚え、多くの人がこの場所にいさせて欲しいと願ったそうです。



一方、家族を西部に避難させるためにキーウを出た集会リーダーたちの中には、攻撃が激しい首都に戻れなくなり、西部に留まらざるを得なかった人たちがいました。一刻も早く戻りたい！ そのとき、「国境で支援物資を届ける働きを始めるから国内配送の中継を担ってほしい」と隣国の知り合いから連絡が入りました。リーダーの一人は、自分がキーウに戻れずに西部に残された理由を知らされたように思ったそうです。このようにして西部の町から全国の集会支部への支援物資配送の働きが始められました(次ページ地図の赤点が集会支部のある町々です)。

4月 ロシア軍撤退後に虐殺が判明した北部の町／村に隠れていた人々／帰還者への支援

4月には配送ネットワークは全国に広がり、攻撃の合間を縫うように医療・衛生品や食料などの支援物資の配送が進められました。また同月にはロシア軍が撤退したキーウ州北部での虐殺のニュースが世界を駆け巡りました。地雷撤去作業が終わった4月半ば、北部の町や村に隠れていた人々や戻り始めた人々に、KJMCは支援物資を届け始めました。瓦礫が散乱する町や村を目にし、焦燥しきった人々の姿に心動かされたメンバーたちは、真実の平安と希望を届けたいと願いつつ、共に祈りながら訪問を続け、支援物資を届けました。



5月 憎しみからの解放の必要に答えて

5月初め、キーウ集会は例年に比べて小規模の5日間の祈りの集中集会を開催しました。ウクライナ市民の間にあるミサイル攻撃への怯えと虐殺に対する怒りが、憎しみの塊へと醸成されていることは明らかでした。不条理な戦争を仕掛けたロシアに憎しみを持つのは人間の考えでは当たり前と思えます。けれども、憎しみに囚われてしまえば、自らが嫌悪したはずの破壊的言動に引きずりこまれてしまうという罠に集会リーダーたちは気づいていました。人には憎しみの感情を止めることはできない。けれども、真実の神には、闇のような心にさえ希望と喜びを回復する力があるとリーダーたちは確信していました。戦争が終結することを祈ると同時に、自らも憎しみから解放され、破壊的言動に陥らないように祈る。それが平和の始まりであり、和解の始まりだという確信に立ち、集会に集う方々は叫びのような祈りの声を上げていました。人間の力では到達できない姿に真実の神が変えてくださる。日本からも見られるKJMCの配信を視聴しながら、これこそ「隣人愛の実践」の土台なのだと教えられました。



その他の活動（2022年3～5月）

東京武蔵野福音自由教会（武蔵野市）、立川福音自由教会（立川市）、南浦和バプテスト教会（さいたま市）、東京基督教大学（印西市）、ジーザスファミリーチャーチ（町田市）、万座温泉ホテル・日進館カルチャー講演会・チャペルタイム（嬬恋村）、新潟グレースネットチャペル（新潟市）、聖望キリスト教会（市川市）、いのちの樹キリスト教会（狭山市）、あずみのファミリーチャペル・豊かな命教会合同礼拝（松本市・安曇野市、オンライン）、練馬グレースチャペル（練馬区）、愛知大学（豊橋市・オンライン）などでFVIカタリストが奉仕させていただきました（順不同）。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「F V I」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけます。お問い合わせください。

*このレターは、希望された方に郵送させていただいています。送付先の変更、差し止めなどは、事務局にお知らせください。
*国内のカタリストを支援する場合、カタリスト名を、海外の活動を応援する場合、国名などを通信欄にご明記ください。

●「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-3036-2776（神田）